



広田市長(中央)から感謝状を受け取った企業の代表者

映画へ寄付、3社に感謝状

倉吉市 企業版ふるさと納税活用

映画
『遙かな町へ』

倉吉ノスタルジー

倉吉市は9日、企業版ふるさと納税を通じ、同市が舞台の映画『遙かな町へ』(錦織良成監督)製作に計

150万円を寄付した企業3社に感謝状を贈った。寄付金は、撮影チームの滞在費や映画を通じた観光PRなどに充てられる。

3社は、県内で水力発電事業に取り組むM&C鳥取水力発電(同市福庭町1丁目)出資社の、三峰川電力(東京都岡垣啓司社長)、チュウブ(琴浦町、小柴雅

央社長)、美保テクノス(米子市、野津健市社長)。市が企画した映画のエンドロ

ールに企業名を記載できる企業版ふるさと納税制度の活用第1号として手を挙げ

た。同市役所で行われた贈呈式で代表者らは「地元の良さを再発見できる」「作品を通じて地域の魅力の発信を」などと映画に期待。感

謝状を手渡した広田一恭市長は「大切に活用させてもつながらる映画に仕上げていただく」と感謝した。

映画『遙かな町へ』 日本海新聞 (2025.9.18_16面掲載)